

保証書

この製品は優れた技術と品質管理によって製造されております。

万一 保証期間中に発生した不具合に対し、下記規定に基づいて保証をさせていただきます。

品名	無煙薪ストーブ	お客様 ご芳名 ご住所 お電話 ()
型式	SL250	
保証期間	お買上げ日より 1 年間	
お買上げ日	年 月 日	販売店名・住所・電話番号

※お買上げ日の証明になりますので
送り状との保管をお願い致します。

- 取扱説明書に基づいた正常な使用により、万一材質上または製造上の不具合が生じた場合は、本保証書により無償で新品と交換、又は修理致します。
ただし以下の理由、又はこれに準ずる理由により生じた故障については、保証は適用されません。
 - 取扱い上の不注意・誤った使用方法・保存上の不備による破損。
 - 天災・地変によって原型を失ったもの。
 - 弊社の指定した事業所以外で行われた修理・改造による破損。
 - 本来の使用目的以外に使用して破損したもの。
 - 使用に伴う部品の消耗は保証が適用されません。
- 運賃諸経費は原則としてお客様にてご負担願います。（製造上の不具合は除く）
- 使用中に発生した故障以外に起因する付随的傷害については保証致しません。
- 保証の適用されない故障・保証期間後の故障は、有償修理致します。
- 本証は再発行致しません。

お客様へお願い

※ 下記の場合は返品できません。

①一度使用したもの ②納入後 2 週間経過した場合 ③故意又は過失により生じた損傷品

202112

地球にやさしく

プラスチックゴミを燃やすと
黒煙とダイオキシンが発生するので
ゴミステーションに出しましょう

株式会社 毛牛製作所

長野県千曲市内川 96

TEL (026) 275 2116

FAX (026) 275 2169



アンケートへご協力をお願いいたします

ご回答いただいた方の中から抽選で 10 名様へ
QUO カード 2000 円分をプレゼントいたします。

アンケートはこちら

<https://forms.gle/Ug9uDTaGjvCyCugk7>



MOKI 燃焼哲学®

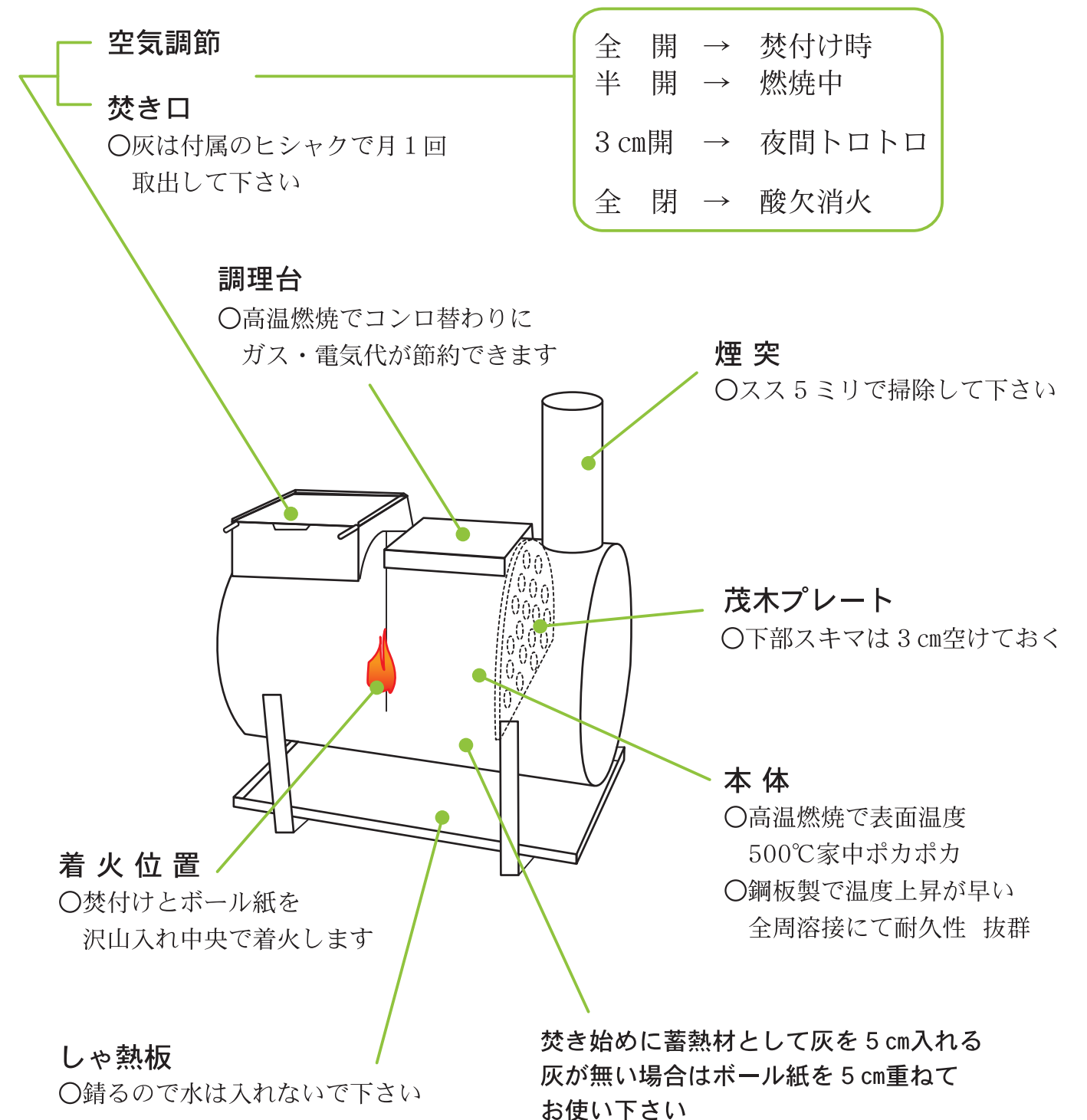
文部科学大臣奨励賞受賞

無煙薪ストーブ 取扱説明書

SL250

1. 各部の名称と使用法

日独米中特許



ドアを開放した状態で焚きますとストーブが赤く成り危険ですので
絶対に赤くしないで下さい

初回ご使用の際は塗料が焼付く為 煙が出ますので換気を願います

未永くご愛用頂く為にシーズンオフには火気注意の上 耐熱スプレー 600℃で錆止めして下さい。

1. 安全上のご注意

※ご使用前のお願い

初めて火を入れる際は塗料が焼き付き、ストーブ表面から煙が出ますが不具合では御座いません

煙と共に臭いが発生しますので屋外で事前に焼き付ける事をお勧めします

(目安：表面温度 350℃ 1 時間位)

屋内設置後に焼き付ける場合は十分に換気をして下さい

※弊社ストーブは品質向上の為、出荷前に塗装の焼き付けを行っておりますが
完全に焼き付くまでの間、煙は出ますのでご了承下さい

- ！ 警告** 死亡や負傷を負う恐れの有る内容です
- ・ 本体及び煙突の設置は建築基準法及び消防法に従い、安全に設置して下さい
 - ・ 異常、故障時は直ちに使用を中止して下さい
 - ・ 特に本体及び煙突から炎が出たり破損がみられる場合
 - ・ 高気密住宅の場合は外気吸気口が必要です
 - ・ 本体と可燃物は 45 センチ以上離し、遮熱板を入れて下さい
 - ・ 年に 1 回以上 煙突掃除と点検を行って下さい
 - ・ 煙突内に 5 ミリの煤やタールが付着した場合は必ず煙突掃除を行って下さい
 - ・ そのまま放置しますと煙道火災がおきる可能性が有ります
 - ・ 万一煙道火災が発生した場合は、空気調節口とドアを閉めて消化器を準備し
冷めてから掃除を行って下さい
 - ・ 灰の処理は火の気がない灰を金属容器に 3 日以上入れ、冷めてから処分して下さい
 - ・ 着火および燃料としてガソリン・灯油・ガス・アルコール等を絶対に使用しないで下さい
 - ・ 本体の近くにガソリン・灯油・アルコール・ライターやスプレー缶などを絶対に
置かないで下さい
 - ・ 本体を不安定な場所に設置しないで下さい
 - ・ 本体及び煙突に過度な力を与えないで下さい
 - ・ お子様やペットをストーブに近づけないで下さい 火傷の危険があります
 - ・ 本体を無断で改造しないで下さい

- ▲ 注意** 傷害を負う事や、財産の損害が発生する恐れが有る内容です
- ・ 薪の投入時は革製グローブか木綿軍手を使用し、火傷に注意して下さい
 - ・ 乾いてない薪を使用しないで下さい 煤やタールが煙突に付着します
 - ・ 燃焼中に液体をかけると破損の恐れが有ります

※変形と酸化の恐れが有ります

本体・煙突を赤くしない様ご注意ください

茂木プレートの下で燃やさないで下さい

2.Q&A

こんなとき		原因	対処方法
薪が燃えない		薪の乾燥が不十分	6～12 ヶ月乾かした薪を使用して下さい
		炊き始めから太い薪を使用	焚き付けは細い薪を使うと着火が容易です
		空気調節板が閉じている	空気調節板を開けて下さい
		煙突が煤で詰まっている	煙突の中に煤が 5 ミリ以上付着の場合は煙突掃除をして下さい
		新聞紙で着火している	ボール紙を沢山使い着火して下さい
		横引に対し外の立上が短い	横引の長さの 1.5 倍以上必要です 状況により 2 倍必要な場合もあります
煙が逆流する		薪の量が少ない	薪の量を増やし勢いよく燃やして下さい
		手前で着火している	中心より奥で着火して下さい
		煙突が煤で詰まっている	煙突の中に煤が 5 ミリ以上付着の場合は煙突掃除をして下さい
		煙突トップ付近に上向きの風	煙突を 1m ほど延ばして下さい
		横引に対し外の立上が短い	横引の長さの 1.5 倍以上必要です 状況により 2 倍以上必要な場合もあります
ストーブが熱くならない		高気密住宅である	窓を開け空気を取込んで下さい 又は外気導入口を設置して下さい
		近くで換気扇が廻っている	換気扇を一時止めて下さい
		上記「薪が燃えない」の欄を参照	
		薪の量が少ない(低温燃焼)	薪を増やして下さい
煙突先端から灰が舞う		空気調節板が閉じている	薪を増やして下さい
		空気調節板の開けすぎ	空気調節板を開けて下さい
ストーブ表面から煙が出る		熱が煙突から逃げてしまう	空気調節板を絞って下さい
		上記「薪が燃えない」の欄を参照	
焚き口から逆火		茂木プレートの奥で薪が燃焼	消火直後に焚き口を開いた
焚き口から逆火		塗料が烧ける為です	茂木プレートの前で燃やして下さい
ストーブ表面から煙が出る		消火直後に焚き口を開いた	初回使用時のみです 換気をして下さい
ガラス付	焚き口から逆火	低温燃焼(不完全燃焼) または 燃焼が奥すぎます	消火後 10 分は焚き口を開けないで下さい
	焚き口から逆火	薪の量を増やし勢い良く燃やして下さい	薪の量を増やし勢いよく燃やして下さい ガラス近くで燃やして下さい
ガラス付		煤で曇る	ガラスが冷えている状態の時、ステンレスたわしで磨いて下さい
ガラス付		磨き方	